

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

- ① 地域住民・企業が安心安全な生活ができるまちづくり、環境に配慮した安全施工に取り組むとともに持続可能な社会の実現を目指す。
- ② 社内DX化の推進に取り組み、業務効率化・生産性向上を図り、労働時間の短縮・働き方改革に取り組む。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	社用車をEV車や低燃費車両へ切替える	切替率 2023年 25 % → 2026年 60 %
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	① 労災事故防止(労災事故発生件数ゼロの維持) ② 年齢を問わない中途採用	① 労災事故発生件数 2023年 0件 → 2026年 0件継続 ② 中途採用人員 2023年 0名 → 2026年 5名
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	① 社員の資格取得によるレベルアップ ② ブライト企業の認定取得	① 1級管工事施工管理技士の割合 2023年25% → 2026年60%) ② 認定取得 2023年未取得 → 2026年認定取得

<パートナーシップ>

お客様・地域・協力会社・協会などすべてのステークホルダーとの連携を強化することでSDGs達成に向けた取り組みに積極的に貢献します。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。